

機械器具 25 医療用鏡
 特定保守管理医療機器 顕微鏡付属品 (37294000)
スマート MIEr

【禁忌・禁止】**<使用方法>**

1. 本品を爆発のおそれのある場所で使用しないこと[本品は爆発に対する保護はされていない]。
2. 本品が破損している場合は使用しないこと。
3. 自ら修理を行わないこと。

【形状、構造及び原理等】**1. 形状****(1) 本体**

〔前面〕



〔背面〕

**(2) フットスイッチ****(3) リモコン****2. 電氣的定格**

電圧: 12V±10%
 電流: 1.2A
 電源: 100~240VAC DC12V
 周波数: 50/60Hz

3. 機器の分類

電撃に対する保護の形式による分類: クラス II

4. 動作環境

気温: 0℃~+45℃、湿度: 10%~90% (ただし結露の無い事)

5. 原理

顕微鏡から送信される電子信号を本品にて受信後、電子信号を改善し、モニタディスプレイへ画像を出力し、ビデオレコーダでの録画、コンピュータへの保存等のための電子信号を出力する装置である。

【使用目的又は効果】

顕微鏡とともに使用し、顕微鏡の機能を追加することを目的とした機器をいう。

【使用方法等】

〔標準的な使用方法〕

1. 顕微鏡から映像出力を本品の HDMI 入力端子に接続し、本品の HDMI 出力端子をモニタディスプレイに接続する。接続には HDMI ケーブルを使用する。
2. 電源スイッチを ON にする。
3. ディスプレイに映し出された画像を観察する。

〔画像処理の方法〕

1. 電源スイッチを ON にし、フットスイッチを押すと、鮮明化処理の ON/OFF が切り替わる。
2. リモコンのダイヤルまたは Ethernet 端子に接続された PC からの操作により画像を調整する。

【使用上の注意】

1. 本品及び組み合わせて使用する製品の添付文書・取扱説明書を熟読し、その指示に従って使用すること。
2. 使用前後に点検を行うこと。
3. 本品の設置や使用の際には、電磁両立性に注意すること。高周波通信機器によって、本品は影響を受ける可能性がある。高周波通信機器と隣り合わせて使用する必要があり、高周波干渉が起きたら、本品が意図した機能を果たすか否か確認すること。
4. 線間電圧と型番プレートに表示されている電圧が同じであることを確認すること。
5. ケーブルを引っ張らないこと。回路断絶を引き起こすおそれがある。
6. 電源コード、ケーブル類はひねらず整理して配線すること。

【保管方法及び使用期間等】

気温: -40℃~+80℃、湿度: 10%~90%の条件下で保管すること。

【保守・点検に関わる事項】

1. 使用者による保守点検事項
洗浄剤、研磨剤及び溶剤は絶対に使用しないこと。
2. 業者による保守点検事項
保守点検の依頼に関しては、弊社まで連絡すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〔製造販売業者〕

株式会社ロジック・アンド・デザイン
 Tel: 03-4500-7755

取扱説明書を必ずご参照ください。